

農作物(麦)共済関係

(引 受)

項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)	
	人	a	kg	円	円	円	円	
麦(24年産)	(実) 865	505,136.3	-	2,026,782,455	66,847,314	52,524,361	119,371,675	
内 訳	一筆方式	45	4,183.3	84,092	13,118,352	229,194	175,618	404,812
	災害収入	820	500,953.0	-	2,013,664,103	66,618,120	52,348,743	118,966,863
麦(25年産)	(実) 876	510,719.4	-	1,706,833,983	57,498,291	42,769,966	100,268,257	
内 訳	一筆方式	66	6,552.9	111,581	15,470,273	268,235	193,058	461,293
	災害収入	816	504,166.5	-	1,691,363,710	57,230,056	42,576,908	99,806,964

麦 ○ 前年対比：引受面積 101.1%

○ 引受概況：平成25年産米の生産数量目標は増加したが、麦の作付け時では米の生産数量目標が決定していないため、若干の増加を見込んで作付けを行ったことにより、引受戸数11戸、引受面積 56haの増加となった。

(被 害)

項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	$\frac{\text{共済金}}{\text{共済金額}}$	備考	
	人	a	kg	円	円	%		
麦	462	279,312.9	2,048,054	-	183,656,012	9.1		
内 訳	一筆方式	20	1,667.5	15,115	-	2,357,940	18.0	
	災害収入	442	277,645.4	2,032,939	182,324,698	181,298,072	9.0	

麦 ○ 被害概況：県下全域において12月中旬以降の積雪量が多く、消雪後の雪解水により土壌湿潤害が発生した。また、積雪期間が長かったことにより生育が抑制された。消雪後、低温に経過したことや登熟期の日照不足により成育不良となった。一部地域では、シカによる食害や虫害が発生した。

(支 払)

項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					$\frac{\text{実支払共済金}}{\text{共済金}}$	
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他		
	平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%	
麦	24.10.25、24.11.2、24.12.20	183,656,012	15,905,330	119,371,675	25,362,150	23,016,857	0	100.0	
内 訳	一筆方式	24.11.2	2,357,940	1,741,378	404,812	0	211,750	0	100.0
	災害収入	24.10.25、24.12.20	181,298,072	14,163,952	118,966,863	25,362,150	22,805,107	0	100.0